

最近の学校の様子を紹介します（6月）

9日（木）の午前中は、市内の6年生を対象に音楽鑑賞教室がありました。担任の先生が出張で不在のため、バスの中は神妙な雰囲気でしたが、音楽大学のホールに着くと、解放感いっぱいの様子でした。ステージまでわずか2～3mという近さでダイナミックな演奏が始まると、目も耳も、そして、心も一気に音楽の世界に引き込まれていきます。

途中、各校代表による指揮者体験があり、本校の代表者も上手に指揮をしていました。その場でマイクを向けられると「とても緊張した。」と応えていましたが、堂々とした姿で立派でした。こうして楽器紹介も含め、6曲ほど演奏を終えると、アンコールの拍手がホールに響き渡りました。会場を出る時、何人もの子どもたちが「楽しかった」「すごくよかった」と笑顔で話してくれました。生のステージの感動は、子どもたちにとって、かけがえのない素晴らしい体験です。大学の先生にお礼を伝えると、「お礼を言うのはこちらのほうです。今まで発表する機会がなく、今回初めて演奏できて、一番喜んでいるのは学生です。こちらこそ、ありがとうございました。」学生にとっても、子どもたちにとっても、心に残る素敵なステージになりました。

午後は、学校運営協議会（ドリーム会議）を行いました。ドリーム会議とは、本校の教育活動がよりよくなるために、学校と保護者や地域の方で情報共有を行い、理解を深めながら、協力し合い、改善を図れるようにするものです。（詳しい内容については、HPに掲載しました。）今年度2回目にあたる今回は、全クラスで授業公開を行いました。委員の皆様からは、「1年生が入学したばかりなのに、とても落ち着いて勉強しているのに感心しました。」等々、お褒めの言葉をいただきました。一教室あたりの人数の少なさや、タブレットを活用した学習にも驚かれていました。



算数で積極的に挙手しています（5年生）



図工の作品づくりに夢中です（4年生）



タブレットで昆虫を調べています（3年生）



真剣な表情で漢字を学んでいます（2年生）